



宮久保小学校だより

令和4年4月 No.2

明日への扉



学校教育目標：「夢に向かって挑戦」 <<Challenge for Dream>>

自分の命は自分で守る



1年生も身の安全をすぐに確保できました



安全な場所に避難したら、すぐに全員いるか確認です

昨日、4月18日に今年度第1回目の『避難訓練』を実施しました。昨日子どもたちに話した内容は以下の通りです。

今日の避難訓練の様子を校庭から見させていただきました。教頭先生の『皆さん避難してください』の放送から、皆さんが避難し終わり、全学年がそろったのが、6分15秒でした。

避難訓練のときの約束「おかしも」は守れましたか？

お・・・おさない か・・・かけない し・・・しやべらない も・・・もどらない
避難する時に一番大切なのは、まず落ち着くことです。

地震や火事などの災害はいつ、どこで起きるかわかりません。わからないからこそ自分の命を守るために、落ち着いて、行動することが大切です。

今日の避難訓練でも、放送の後すぐにばらばらに避難するのではなく、担任の先生の指示に従って避難してきたと思います。落ち着いたからこそ担任の先生の指示に従って避難できたと思います。

本当の災害では、誰かの指示があるのか、指示がなかったら自分で判断して避難するのか、落ち着いていないとより良い判断ができずに避難が遅れてしまいます。

11年前に東北で起きた大きな地震、東日本大震災は皆さんが下校している途中の時間帯に発生しました。27年前に起きた阪神淡路大震災は朝の6時前、皆さんがまだ寝ている時に起きた地震です。

30年以内に、東京や千葉を中心とした大きな地震がおきる可能性が半分以上あると言われていています。それは明日起きるかもしれないし、30年後かもしれません。訓練でできないことは、本当の災害の時には、できません。

落ち着いて行動して、自分で自分の命を守るより良い方法を判断してください。